2017.2.28

尼崎市立大庄北中学校　第３学年　社　会　科　通　信

な　ん　で　や　ね　ん

発行責任者　倉橋　忠

No.８５

社会科の学習を通して学んだ「幸福」を　作文で表現する

私(倉橋)が胃腸風邪で勤務を休んだ2月16日(木)に、「君にとっての幸福って何ですか？」をテーマにして、君たちに作文を書いてもらいました(制限時間15分)。

作文は力作が大変多く、読んでいて君たちの成長に感動しました。４月に出会ったときには、殆どと言っても良いくらい作文の書けなかった君たちが、随分と理路整然とした文章を書くことができるようになっています。「**やればできる**」君たちの**学ぶ力**の底力を証明していると私は思います。

さて、今回の作文の**評価基準**は次の通りです。個人の「幸福観＝人生観」を評価・採点することはできません。しかし、**社会科の学習内容を自分の人生に当てはめることができる**という視点から評価することは可能かつ必要です。それが社会科の学習の到達点であり、社会科が形成する「**生きる力**」だと思います。**学ぶことが人生を豊かにする**のです。

君にとって、幸福を感じるのはどんなことですか？

次に示す条件のA～Lうち３つ以上を選んで、優先順に並べて、理由をあげて作文を書きなさい。

なお、理由を書くときには、これまでに社会科の授業で学んできたことを、１つ以上のことを取り上げて、自分の人生との関わりを具体的に書くこと。

A 家計の状況(所得・消費生活)
B 就業状況（仕事の有無・安定)
C 健康状況
D 自由な時間
E 充実した余暇
F 仕事の充実度
G 精神的なゆとり
H 趣味、社会貢献などの生きがい
I 家族関係
J 友人関係
K 職場の人間関係
L 地域コミュニティーとの関係

「評価基準」　合計10点。

① 指標を選んだ理由を社会科で学んだ**事象と関連づけて説明できている**こと。2点×3＝6点。

② 選んだ指標の順番について、**論理的に説明できている**こと。2点×2＝4点。この点については、指標間の前後関係を説明することが大切です。例えば、**C→H→A**の順で選んだ場合であれば、「何よりも生きていることが前提である。生きる以上、健康でありたい。生きるのは、肉体的な健康だけでなく、精神的にも豊かでありたいので、社会貢献できる職業につき、自分と家族を経済的に支えるだけの所得があれば、私は幸福である。憲法第25条の言う、健康で文化的な生活を自分で実現したい」のような説明が考えられます。

友達の作品から学ぼう

今回は、全員分の「作文」を紹介します。紹介順は、関連する学習内容別にまとめ、その中で最優先した幸福度指標(A～L)順に整理しています。人の顔が一人ひとり違うように、感じ方、表現方法に様々な個性があります。義務教育最後の「作文」を通して、友達の意見から学び取って欲しいと思います(ただし、文中の誤字脱字もそのまま再現しているので注意)。なお、今回は私のコメントを付けません。

１　主に戦時下の暮らし(歴史的分野)と対比して、自分の「幸福」を考えた作文

１組Ｓ．Ｉ　　私は自由な時間、家計の状況、健康状況の順で幸福を感じる。

自由な時間がなければ、心身ともにゆとりがなくなって生きていくのが大変だと思う。自分の好きな事に集中できる時間が一番無の状態になると思うからリラックスすることができたら体はダメになっても死ぬときはハッピーな気持ちで終われるんじゃないかなと思います。戦争中に死んでしまった人たちは自由な時間があった人もいるように見えても実はみんなそんな時間はなかったんじゃないかと考えている。いつ

１組Ｒ．Ｍ　　Ｊの友人関係：理由：家族にも話せないことが話せるし、戦争中の子どもたちは、空しゅうを気にしながら、登校したり、学校に行けなかったから、友達と笑いながら登校するのが幸福です。

Ｉの家族関係：理由：戦争中の人々は、家族全員そろって食事をすることができないし、食べ物も少なく、親が食べれないときがあったから、家族全員そろって、ご飯を食べたり、話したりすることが、私にとっての幸福です。

Ｃの健康状況：理由：私たちは今、食べ物にも困らず、ゆうふくに生活しているけど、世界のどこか貧しい国は、食べ物が少なく、まだ赤ちゃんなのに、そのまま飢え死にしていく人たちがたくさんいるから、今、私たちが健康に育っていることが幸福です。

１組Ｙ．Ｉ　　自分達は、戦争中の子供達と比べて風邪とかひいてもすぐに病院に行けるけど戦争中の子供達は行けないし、薬とかも買えないから自分達は幸福だと思う。

そして、働いている子供達に比べると自分達は自分の趣味に時間をかけたりと自由な時間が作れるけど働いている子供達は長時間働いても少ししかお金が入ってこないからたくさん働かなければいけないから自分の趣味とかに使う時間もお金もないから自分達は幸福だと思う。

２　複数の社会事象(公民的分野)と対比して、自分の「幸福」を考えた作文

２組Ｔ．Ｉ　　Ａ　僕がＡを選んだ理由は、他の国は貧しくてろくに食べ物すら食べれない国がたくさんあると社会の授業で知ったからです。前の授業の時に見たビデオで他の国には、小さいころから何になるのかもわからないカカオの実をとってそれでもろくに食事

もとれない事を知って僕は、Aが一番僕の中で幸福を感じることだと思いました。

B　僕がBを選んだ理由は、就業状況が安定せずに過労死するほど働いている人がいると社会の授業で知ったからです。これを知って僕は、安定した就業につけることが幸福だと思ったので、僕は、Bが僕の中で２番目に幸福だと感じることだと思いました。

D　僕がDを選んだ理由は、他の国では、今も戦争をしている国があると社会の授業で知ったからです。そう考えるとDの自由な時間というのは、

２組Ｎ．Ｋ　A家計の状況：海外では、生きるためや家族を支えるために働いている子供や、学校に行って勉強したいのにいけない子供がたくさんいるけど、私たちは、学校は、「行けてあたりまえ」という感覚でいて、毎日学校で勉強ができるということ。

C健康状況：私たちは、病院ですぐにちりょうしてもらったり予防接しゅができるけど、海外には病気にかかっても病院に行けない人がたくさんいるということ。

B就業状況：昔は、子供は親がしている仕事をしないといけなかったけど、今は、誰でも自分がつきたい就職先を決めれるなど、自由に自分がしたいことができるということ。

２組Ｍ．Ｋ　ＡとＤとＩとＪの時、幸福とかんじる。

自由な時間の理由は、人間、24時間ずっと働いていたら、大変だしイヤになってくる。前に見たがガーナでチョコレートになる実をとって生活している子たちも、学校へ行きたい。と言っていた。なので、自由な時間もあまりなく、お金もないためお腹をすかせていた。　家族関係は、戦争などで、親子バラバラになってしまった子や、戦争で亡くしてしまった子などがいる。

そういう時は、子どもたちだけでがんばっていくしかない。

そういう子どもたちが道におちている物などたべて生活したり、自分がはたらいたりしている。だけど、今は、家族は、だいたいみんな、同じ所でくらしていて、子どもたちは、がっこうに行き、親がはたらいている。

友人関係は、友人関係が悪かったら、学校に行きたくないと感じる。だけど良かったら逆に行きたいと感じる。

２組Ｓ．Ｎ　僕にとって幸福を感じるのは、Aの家計の状況(所得・消費生活)とBの就業状況(仕事の有無・安定)とDの自由な時間だと思います。理由はBは安定した就業をもってAの所得(給料)をもらってちゃんとした生活してそしてときにはDの自由な時間があったら僕は幸福だと思います。今の時代には働かされすぎてしかも給料も少なくて過労死するという仕事ばかりでニュースではかなり話題になっています。僕はそのニュースを見るたびに　この人達はあまり自由な時間をもらえずめちゃくちゃ働かされていてそんなに給料をもらっていなくて幸福な人生を

２組Ｓ．Ｙ　A　今、私達が義務教育を終えようとしています。高校へ行くにはお金がかかるし、その高校へ行くため学力も必要だし、勉強するためのお金もいります。私達が当た

り前に勉強できるのは親が働いたお金があるからだと思います。日本で暮らしている私達にとっての当たり前が一番幸福だと思います。

Ｃ　私達は公害にもおかされず、病気になれば病院に行き、治療してもらい、お金も安くしてもらえるのは本当に幸福だと思います。もし、この前のビデオのプランテーションで働く人達と私達の立場が逆だとしたら、あの人達は幸せだと感じると思います。

Ｇ　精神的なゆとりがあるのも大切だと思います。ゆとりがなければ笑うことも忘れてしまう気がします。仕事のことで追い込まれてしまう人もたくさんいるけどアフリカの人達や貧しい国の人達の心のことを考えると、まだ幸せな悩みなんじゃないかなと思います。

Ｂ　職業での有無や安定は日本は恵まれていると思います。ケガをすれば、保険

２組Ｍ．Ｙ　私は、家計の状況が１番幸福を感じると思います。家計の所得が低いと、学校に行けなくなって子供が働かないと生活を維持できないということになるからです。食べ物や飲み物を買うこともできなくて飢え死にしてしまう大人や子供がたくさんいるので、自分は当たりまえに毎日食事や学校に行けることがすごしことなんだと思いました。

２番目に、幸福を感じることは、自由な時間です。最近、ニュースでよく過労死が報道されています。人は、働かないと生きていくためのお金がないから　毎日毎日一生けんめい頑張っているけど、24時間以上働かせたり、休みを取らせないとか上の立場の人に精神的に追いつめられて自殺をする人が多いと思います。上司は、週に１日や２日の休日を取っているのに、部下には　自分だったらできるわけがない仕事をたのんで休日も取れなくして死にまで追いつめるのは終わってると思います。

３番目に、幸福を感じるのは家族関係です。家族は、自分が困ったりいやな思いをしたときに　１番の味方についてくれるものだと思います。子供がいじめに合っていて、それを親にだまっていると　いじめはもっとひどくなる一方で、相談できる相手がいないから一人で抱えこんで自殺するまでになることもあります。親に、そのことを相談すると一人で抱えていたぶんが軽くなって楽になると思います。

１組Ｈ．Ｔ　ＣＤＥＩが幸福を感じている順番だと思う。世界中には戦争で健康がすぐれないとか自由の時間がないとか充実した余暇がない国があると思うと日本は憲法や法律で定められているので幸福だと思った。

健康状況は生きていく上で大切なことだから世界中の人々が健康でいられるものになってほしいと思った。

自由な時間や充実した余暇は国の政治が上手く行われていなければこのような事は存在しないと思う。日本も今のままだったら日本に住んでいる人の自由の時間は必ずなくなってしまうと思う。

家族はとても大切なものだと思う。世界では戦争で親をなくした人　仕事をやりすぎてなくなった人がたくさんいる人がいる。その人達は家族に話したかった事や相談など

ができないからすごくつらいのではないかと思う。それにくらべて家族がいる人はもっと感謝をしないといけないと思う

１組Ｍ．Ｔ　　私は、Ｃが大切だと思います。私は、貧困でなくなっている人がいる、伝染病で亡くなっている人がいるニュースをみると、日本は、予防接種や病気などのせつびが発展途上国よりはるかに進んでいるので、伝染病で亡くなるリスクは低いと思います。健康であれば、したいことはできるし楽しいと思います。

Ｈも大切だと思います。戦争中は、「ぜいたくが敵」と言われ、自分のしたいことが制限されていたりしてかわいそう。趣味などの生きがいがある方がたのしい人生が送れるのが生きがいが見つけられたら幸せだと思います。

Ｅも大切だと思います。働きすぎると過労死したりするので　ゆとり

２組Ａ．Ｋ　　私は１番「Ｃ」の健康状況で幸福を感じます。普段生活をしている中で１日３食の食事があり、夜には睡眠がとれて健康に暮らしています。しかし、世界にはたくさんの貧しい国があります。私たちが今、当たり前に過ごしていることはとてもすばらしいことです。飲み水も汚くて食事もない子たちがたくさんいることを忘れてはいけないのです。普段の生活を当たり前に考えてはいけないことがわかりました。

また、子どもの間からプランテーションで働く子どもたちも多く、自分の立場に置きかえてみると、とても恐ろしいと思います。子どもは将来の自分や国のために勉強することが仕事なのに働かされるなんて、ありえないと思います。ましてや親のために働いていて、普通は親が子どものために働くのに親の責任を果たしていないと思います。日本ではこのようなことは絶対にありえなくて、ちゃんと義務教育もあり日本に生まれることができてよかったなと思います。「Ｃ」の次は「Ｇ」の精神的な余暇だと考えます。その「Ｇ」の中に「Ｆ」も混じってくると思います。

仕事が上手くいかなくてリストラ、または長時間労働での過労死などがあります。精神的に苦痛になってしまうと、自殺を考えるようになってしまったり、うつ病になったりする人がたくさんいると思います。

２組Ｍ．Ｔ　　Ｃ　私たちは健康だから、毎日学校へ行ったり、友達と遊んだりすることができます。もし、治りにくい病気にかかってしまったり、栄養不足で飢えてしまったりしたら、学校にも通えないし、もしかしたら死んでしまうかもしれません。アフリカやインドなどにはきがで苦しんでいる人々がたくさんいます。その方々は、栄養が足りず、動くこともできない、水を飲むこともできない、そして死んでしまいます。このように健康でなければ、何もできないので、健康であることが１番幸せだと思います。

Ｂ　私は、親の仕事の給料で学校に通うことができています。もし、親の仕事がなくなったら無くなったら、家族全員、生活に苦しむことになってしまうかもしれません。なので、仕事があるということは、生きるために大切だと思います。また、その仕事が、しっかり労働基準法に基づいて、行われていることも大切だと思います。残業がすごく

多いと、毎日寝る時間が少なく、体にも悪いし、精神的にも苦痛になります。死んでしまうこともあります。そのように、仕事に追われていたら、幸せではないと思うので、しっかりと安定した仕事をするべきだと思います。

Ｊ　信頼できる友達がいると、どんなことも話し合えるので、友達は大事だと思います。

２組Ｈ．Ｎ　Ｃ … 60年前まで、ぜんそくはザラにあったけど現在は、そんなことはなく、むしろきれいな町になっている。そう考えると、今はとても健康にくらせていることが幸せ。

Ｄ … 戦争国などが、今もどこかで争っている中、今、こうして生きている自分が、とても充実した、時間　美味しいご飯、すいみん、学校かようこと、その他にもたくさん自由があることが幸せ。（社会権、平等権、自由権）

Ｇ … 戦争が起きていないことがなにより幸せ。

Ｊ … プランテーションで働く子ども達は、学校に行きたくても、行けない＝友達ができない。そして、自分は、学校を休みたい時は休める。そして友達ができる。＝自由な生活＝友人関係がきづく。ので、友達をもつことはとても面白い。ので友人関係は幸せということ。

Ｉ … 家族関係が成り立っているから、今の自分がいる。そもそも、自童ぎゃくたい、やらをしている親は、親ではなく犯罪者と捉えた方が良いと思っている。＝親の幸せより、犯罪者としての恐怖。そして自分は、親からの支え、親は命と一緒ぐらい大切ということ。＝親のありがたみ。感謝。＝家族という存在の幸せ。

２組Ｍ．Ｍ　私の１番の幸福を感じるのはＣの「健康状況」が良いときです。

現在、世界では食量不足や栄養不足で「健康状況」が良くない子供達が沢山いることを授業で学びました。その子供達は痩せすぎて、食べ物や水でさえものどを通らなくなり死んでしまいます。「健康状況」が良いからこそ、働いたり、食事を摂ったり、遊んだりという日常生活が送れると思います。だから私は「健康状況」を１番にしました。

２番目はＥの「充実した余暇」です。

最近のニュースで「過労死」などという言葉を聞きます。「過労死」は日本特有のもので英語でも「karoushi」として知られています。

私達は生きていくために働かなければなりません。しかし、「過労死」してしまう程働かなければならない現在の社会も良くないと思います。

命よりも大切なものはありません。労働基準法に定められている、週40時間１日8時間、少なくとも週１日の休日をとることを守り、「過労死」をなくしていくべきだと思います。これでも、世界と比べると日本人の労働時間は長いと言われています。だから、「充実した余暇」があることで「精神的なゆとり」もできると思うので、私は「充実した余暇」が大切だと思います。

１組Ｋ．Ｙ　①Ｄ　②Ｃ　③Ｅ

私が幸福を感じるときは　１番は自由な時間のときです。大人は仕事などがあり、土日も忙しい人が多いと思います。でも、学生は土日が休みの人が多く１番ゆっくりできる時間だと思います。自由な時間というのは、戦争中にはありえなかった事だと思います。食べるものもなく、毎日死ととなり合わせで恐ろしい時間を過ごしていたと思います。でも今では一人一人に時間があり好きな事ができている時代です。だから、私は自由な時間に幸福を感じます。そして、自由な時間を過ごすには健康状況が良いほうがたくさんできる事があります。

世界では食べ物もなく服さえも着られないような国があります。その国の人達と比べると私たちは日々感謝しなければならないと思います。今、この時代で、この時間に生きてて幸せだと感じそれを忘れず生活を送る事が大切だと思います。私はふといつも考えています。自分がいなくなるとどうなるんだろうと。でも、そんな先の事は考えず今、目の前にある事に全力で取り組もうと思えるようになりました。私はそんな何気なく当たり前に生きれている事が幸福という事だと思います。

２組Ａ．Ｈ　　人生生きていくうえでは自由な時間が必要です。学校にも行けない子供たちは、生きていくためには自分で働かないといけない。その子供たちには自由の時間がなく、毎日　仕事ってかわいそうだと思った。それに比べたら日本はいい国だなって思った。

一番の幸福は家族と一緒に過ごすことだと思う。毎日、普通の生活を送ることだと思う。起きて、学校に行って　ご飯たべて　ねるってゆうのが１番幸せ。もし、家族がいなくなったら人生終わると思う。だから　子供たちが運らいてるのをみると、家族に会えない子もいて可わいそう。私は、毎日が充実だけど、その１日１日が大切やし、私がゆっくり過ごしている時間に誰かが死んでいることもある。そう考えたら普通に生きてる事　ご飯たべてる事とかすごい幸せな気がする。日本に生まれてきてよかったなって思える。すごく、働いている子供たちや、やせてる子たちを見ると胸がいたくなった。

１組Ｋ．Ｋ　　Ｇ＞Ｂ＞Ｋです。まず、精神的なゆとりがなければ、人は冷静な判断ができず、自分から困難な状況におちいってしまうと考えます。次に仕事があるかないかで人生が大きく変わってきます。今、少子高齢化が進んでいるのは、安い給料で働いているために自分達の生活費で手いっぱいで子供にまわすお金がないせいだと思います。また、仕事がある人が増えれば生活保護に費やす金も減ると思います。そういった点でＢはとても大事です。

Ｋは職場でのいじめがあるので、人間関係は大切だと思います。学校でもいじめは起こりますが、子供の見本になるはずの大人がいじめをしていてはだめだと思います。また、職場での人間関係が良ければ、仕事がただ単に嫌いだというのではなく、少し変わった見方になるのではないかと思います。

１組Ｍ．Ｋ　　Ｇが最も優先です。

Ａ～Ｌの条件を満たす上で、Ｇがなければ全て成り立たないと思うからです。仕事をしすぎて過労死するのも、精神的なゆとりがないからだと思います。お金が少なくても、精神的なゆとりがあれば、心から幸福を感じられると思います。

どれだけお金を持っていても、心に余由がなければ、何一つ楽しいとは思えないと思います。また、良い人間関係を築く上でも、精神的なゆとりがなければ相手の気持ちを考えられず、崩れてしまうと思います。

次に優先すべきものはＩです。幼い頃の教育というのは大人になってもずっと残っています。よく、精神病から体の病気になったり、誰かに迷惑をかけたりする、という話を耳にしますが、精神病の多くは、幼い頃の家庭環境が原因です。そのため、幼い頃はたくさんの愛を受けて育たなければならないのです。

２組Ａ．Ｈ　　私が一番　幸福と感じるのは「精神的なゆとり」です。何故なら、昔は働きすぎなどで精神的なゆとりがあまり無かったというので、今、ゆとりがあるのは、とても幸せなことだと思いました。成人したら就職して精神的なゆとりが減少すると思うので10代の今、ゆとりがあるのはとても良いなと思いました。

次に「自由な時間」と「趣味・社会貢献などの生きがい」は、私にとって、同じくらい幸福なことです。今若いうちは、例えば「門限」「携帯の取りあげ」など　しばられることが多く、自由が限られていているので、誰にもしばられない自由の時間が幸福だと思います。そして、「趣味・社会貢献などの生きがい」を選んだ理由は、私は多趣味で、趣味に費やす時間がとても幸せだからです。今はグローバル化が進んできて、海外の情報を簡単に(SNS)で入手できるので　趣味や好きなものの情報をいちはやく知ることができるので、凄いと思います。多趣味というのは凄く幸せなことだと思っています。好きなもの(こと)がたくさんあるのは、嫌なもの(こと)が少ない。もしくは幸せな時間がたくさんあるということなので、幸せだと思います。これから生きていく上で趣味があると、仕事の休けいであったり、休日の自由な時間に、無にならなくて済むし、楽しめるので　素晴らしいと思います。と(充実した余暇)

１組Ｋ．Ｋ　　Ｈが特に大切です。自分が精神的に不安な時に、しゅみに助けられました。次はＩです。少子高齢化なので昔の文化や物事を学べるからです。そうする事で次の時代へ受けついでいく事ができるからです。Ｊです。自分が思った事を何でも言える友人が１人でもいれば心も楽になるし　また頑張ろうと思えるからです。

Ｈ→Ｉ→Ｊ、にした理由は　まずＨの趣味などの時間がないと　これまで仕事におわれ自殺してしまった方もいます。なので自分の息抜きの時間も必要だと思いました。Ｉは、学びの環境です。その日にあった出来事を話したりして情報をとりあうと同時にコミュニケーションもとれます。そして、おじいちゃんや　おばあちゃんとは時代の流れについてを教えてもらうことができます。Ｊは、私には必要です。何でも、一人でため

こんでしまうので信頼できる友人がいれば、気分もらくになるからです。そうすることで過労死や自殺が少しでもなくなるんじゃないのかなと思います。

２組Ｓ．Ａ　　自分が幸福だと感じるものは、Ｈ、Ｆ、Ｄ、Ｅ、Ｋです。

特に、趣味な事をしている時や社会に貢献できる事をする、仕事が充実しているといったことに幸福を感じます。理由として、今の世界では働きっぱなしで趣味の事をする時間がない、仕事はあるが充実していないといったような人が多くいます。その中で趣味な事を出来る時間がある、充実していると思える仕事があるという事はとても幸福なものだと思います。また、充実した余暇、精神的なゆとりは幸福を感じます。いくら仕事があっても余暇が無いと幸福とはいえないし、上からの圧力で精神的なゆとりが無いような状態でも幸福であるとはいえないと思います。ブラック企業等で休みが少ない人、上からの圧力でやとりもない人がいる中でこのようなゆとりがあるということは幸福だと思います

２組Ｙ．Ｋ　　僕が選んだ幸福を感じるときはまずはＨ次にＥ、次にＣだと思います。Ｈは趣味、社会貢献などの生きがいを選んだ理由は人が一番幸福を感じるときはやっぱり趣味や、生きがいを感じているときだと思います。いくらお金が無くても人生に生きがいがあれば人はそれだけでいきていけるんだと思います。

次にＥを選んだ理由は、過労死するほど働かないといけない職場があるとそれはすごく苦痛に感じるんだと思います。充実した休みがあることでその休みを自分の趣味に使ったり、つかれている体を休ませることができます。充実した余暇があることで人はすごく楽に生きれるんだと思います。

Ｃを選んだ理由は今世界には人が十分に食べれる量の食料がありますが、その食料がいきわたっていない国があります。その国の人たちは充実した食事を行っていないから飢え死にしたり、水も飲めないぐらいに体が細くなってしまったりしています。やっぱり人が生きていくうえで健康は必要不可欠であると思います。世界で起こっている貧困問題を解決するために　まずは全世界の人々が健康になることが必要だと思います。自分が今こうやって中学校にかよえているのもやっぱり健康であるからだと思います。今の人と戦争中の人を比べると戦争中の日本は明らかに食料が少なくそれだけ人も不健康だったと思います。

１組Ｃ．Ａ　私が幸福を感じる時は、家族と友達といる時です。

なぜならば、家族と一緒にいるととても安心して緊張もせず、ありのままの自分でいられるし、友達となら、家族には普だんできない相談などできるし、遊びに行った時が一番たのしくて幸せだなっと思ったからです。

そして私は、趣味、社会貢献などの生きがいについて、世界には、戦争の中一生懸命生きようとしている人や、過労死する人、自殺してしまう人、家庭内暴力をうけている人、さまざまな人がいます。これについて私が一番深く思った事は、戦争の中一生懸命

生きようと頑張る人々です。

私たちは戦争というのを資料館や、映像でしかしりません。ですが、世界には、私たちと同じ15歳の子が戦争と向き合っているとしった時、とても心がいたかったです。

家族がいないや、勉強がしたくてもできない子、自分の好きな事をしたいけど家族をまず助けないといけないから働かなければならない子。

それに比べて私たちは、自分の欲しい物は好きなように買い、学校にもあたりまえのようにかよっていたり、私はほんとうに恵まれた国で産まれて本当に幸せだと改めて感じました。

２組Ｋ．Ｎ　一番生きていく中で大切で幸福なのは、家族関係だと思う。先日の授業でプランテーションで働く子どもたちを学んだ時に、家族と離れてでも、家族のために　生活のために働かなければならない小学生がいることを知った。しかも、少人数ではなく、大人数だから驚いた。私がもしプランテーションで働く子どもの対場だったら、家族の存在が近くにいないだけで、心の情態が不安定になると思う。支えてくれる存在は家族。だから、家族関係が一番大事であり、家族がいてるだけで幸福だ。

次に幸福だと思うのは、精神的なゆとりや自由な時間だと思う。今日では、決められた時間以上に働かされている若者などが多く、自殺をされる方もいる。ニュースや授業で話を聞いてとてもかわいそうだと思った。だから、ゆとりある自由な時間も必要であり、このような自由な時間や精神的なゆとりがあることで幸福に感じる。

そして、趣味、社会貢献などの生きがいも幸福であり、必要だと思う。私は勉強でつかれた時、趣味のダンスや音楽鑑賞をしている。こういう、時間も私は大切だと考えられる。また、趣味などで生きがいを感じることができるなら、プラス思考な考え方にもつながると思う。さらに人生が楽しく感じることもある。あと、社会貢献をする事は、自分の気持ちをスッキリとさせてくれ、良い人格にもなることができる、良い事ばかりだ。だから、趣味、社会貢献などの生きがいも必要であり、幸福だ。

１組Ｍ．Ｓ　私は、日本で生まれたことが幸福だと思います。日本は国民の権利がちゃんとあって、生活や人生を国に守られているからです。でも、他の国には、飢え死にして死んでしまう子ども達がいるとしってすごく悲しいと思いました。

朝から晩まで子どもが仕事をして自由な時間をうばわれていると思うと苦しいと思うし、精神的なゆとりがないから過労死するのはあたりまえだと思う。お金を持っている人がその国々にきふしてあげれば、まずしい人々も幸福になるし、きふした人も幸福になると思う。

３　貧しい国々の暮らし(公民的分野)と対比して、自分の「幸福」を考えた作文

１組Ｙ．Ｏ　私が幸福だと感じる時は　まず　Ａです。

ごはんを食べれて、きれいな水ものめて、これ以上なんの幸福はいらないと言えない

けれど、世界の中で　ごはんが食べれなくて　苦しんでいる人、汚い水を飲んで苦しんでいる人が居るのは知っています。前テレビで　どこの国に注んでいるのは、はっきり覚えていませんが、

黒人の女の子が　大きいバケツを持って　雨水(泥もふくまれていた)のをバケツにいれていました。私はビックリしました。そして、悲しい気持ちにもなりました。こんなに大くの人が苦しい環境で生きているんだと思いました。

１組Ｓ．Ｎ　Ｂ、Ａ、Ｇ、Ｃ

世界では飢えて死んでいく人がたくさんいると授業で習いました。だから１番大切なのは食料を得るためにお金をもらうこと。そしてお金をもらうためには仕事に就くことだと思い１番大切なのはＢの就職状況(仕事の有無・安定)にしました。そして働いて得てお金を計画せずに使っているといつかお金がなくなっていくと思うので計画して使うためにＡが大切だと考えます。しかし、仕事に就いてお金を得ることができていても精神的なゆとりが無かったらずっと働くことはできず、いつか仕事を無くしてしまうと思ったので、休むときは休み、気持ちをすっきりさせ、精神的なゆとりを持つことが大切だと思いました。精神的なゆとりと理由はほとんど同じで次に大切なことは健康でいることだと思います。

精神的なゆとりがあり、健康で過ごすことができ、安定した職業に就いて、お金をもらい不自由なく暮らすことができるのが私にとって幸福なことだと考えます。

２組Ｋ．Ｙ　私が幸福を感じる順はＣ、Ｄ、Ｉです。

まず、Ｃを選んだ理由は世界に飢え死になる子どもたちがいる。食料がなくて食べられない、飲めないなどで死んでいるから生きていくためには健康状況は必要だと思った。

Ｄを選んだ理由は、遊んだり好きなことができるから。たとえば、ゲームができたり、テレビを見たり、自由な時間がなかったらストレスやつかれがたまって、残業で

１組Ｒ．Ｏ　Ｄ　Ｉ　Ｊ　Ｃ

１番はＤで自由な時間が必要だと思う。学校では勉強してしばられているから家に帰ってからの時間が自由でそのときに自分の好きなことをするのが好きです。自由な時間がなくしばられていたらしんどいと思います。

２番はＩで家族関係です。家族で食事をしているときに幸わせだと感じる。もし家族がいなくなってもいきていけると思うけどいないとしんどいし何でも話せる。家族といる時間はとても幸福を感じます。

３番はＪで友人関係です。友達と遊んでいるときやしゃべっているときはとてもしあわせです。

世界の他の国ではそういうこともできず同じ世代の子どもがはたらいていて友達と遊ぶこともできないそんな国と比べると自分はしあわせだと思う。

４番目はＣで健康した状況。けがや病気をしたら何かしたくても少しそのえいきょう

がでたりす。日本では医療が進んでいるからけがや病気がなおせるけどまずしいくにや医療が進んでいない国ではずっと病気でなやんでいる人もいるから私たちはしあわせだと思う。

１組Ｒ．Ｍ　Ｄ、自由な時間　私達は、食べ物、水、服等、とても恵まれていて、学校にも行けて遊んだりと、とても自由に生きています。

しかし、アフリカ等の貧しい国ではきれいな水も、食べ物も服もお金もあまりなく、お金をかせぐために、大人だけでなく子児も働いてやっとかせげるのかかせげないのかというとても苦しく辛い人生を送っているんだと思いました。

私達は食べ物を残したりしていて、とてももったいないことをしているのに、貧しい国では、残す食べ物が無いくらい少ないので、毎日、感謝の気持ちを持って残すことなく食事したいと思いました。

Ｃ、健康状況　私達が住んでいる日本には、様々な施設がありますが、特に重要なのは病院だと思います。

私達の普段の生活で、ケガや病気等になってしまうけど、家の近くには、病院がたくさんあります。そこに行けば、ケガを直してくれたり、風邪、インフルエンザ等の病気にかかってもすぐに薬を出してくれているけど、貧しい国では、病院が少なく最悪は無い所もあるかもしれないので、病院も大切にしていきたいと思っています。

あと、お金をきふして、他の国の人も助けていきたいと思っています。

２組Ｙ．Ｋ　①Ｄ自由な時間　自由な時間の時に自分の好きなことができたりするし、体を休めたりできるからです。今は学校が終わってからは自由な時間だけど他の国では自分の同じぐらいの子でも、お金がなくて学校に行けず、１日中働いている所もあると思います。自由な時間あるという事は決してあたり前の事じゃないことが新めてわかって今、自由な時間があるという事はとてもすばらしく、幸せな事だと思ったからです。

②Ｈ趣味、社会貢献などの生きがい　私は自分の好きな曲を聴く事が好きです。音楽を聴くと幸せで楽しい気持ちになるからです。夜の中には趣味がない人がいますが１つでも趣味を見つけると気分てんかんにもなし、幸せな気持ちになるからです。

２組Ｙ．Ｙ　私にとっての「幸福」はＤ「自由な時間」とＧ「精神的なゆとり」Ｊ「友人関係」です。

今、私たちよりも小さな世界の子ども達が家庭の事情で働いている事、私は、まだ働かず中学校に通っています。その子ども達は「自由な時間」などあまりないんじゃないかと思います。それに比べ、私は「自由な時間」が、あるので、好きなことができます。やはり、好きなことができるのはうれしく幸せなことなので、Ｄ「自由な時間」は、私にとって「幸福」です。

この前、働きすぎて過労死した人がいるとニュースでやっていました。まだ働いたことがない私には仕事

４　過労死の問題(公民的分野)と対比して、自分の「幸福」を考えた作文

１組Ｙ．Ｈ　　Ｂ→Ｄ→Ｅ→Ｈだと思う。

最近、過労で自殺をしたという事故があった。たくさん働けばお金をもらうことができるが過労で死んでしまう人の場合は仕事が楽のしいと思えていない人だと思う。そのような人が長時間働くことに関して、苦痛でしかない、なので休日で息抜きをし、たいていの人は次の一週間を過ごしているのだと思った。労働基準法をもっときょう力なものにするべきだと思った

１組Ａ．Ｙ　　私が幸福を感じるための条件は、Ｄ、Ｇ、Ｈです。

自由な時間がないと好きなことができないし、いつもやらなくてはいけないものがあると過労死してしまうかもしれません。なので、自由な時間は必要だと思います。

次に、精神的なゆとりです。職場での人関係や家族、友人との関係がうまくいやなくて精神的なゆとりがなくなると、コミュニケーションをとったり、仕事ができなくなったり好きなことができなかったり幸福にはなれません。

最後は、しゅみ、社会貢献などの生きがいです。生きがいがないとなんのために生きているのかわからないので

２組Ｈ．Ｋ　　Ｊ→Ｈ→Ｂ→Ａ→Ｆ

私は友人と遊んでいるときが一番楽しいと思っています。趣味があう人とかがほとんどなので、楽しみをいっしょにあじわえるし、話がはずむ。でも大人になれば仕事をしてお金をかせがねばならないので遊ぶひまもこれからへっていくと思う。だったら仕事も楽しくできるところにつきたいです。近年では「過労死」という問題があります。給料は少なく残業も多くて体も精神的によゆうがなくなって死ぬそうですが、こういうことが起きているということは、ただ楽しくできる仕事を選んでしまってはだめだときづきました。お金や休暇がきちんととれるところがベストであると思いましたが、よの中そんなにうまくいけばどれだけ楽になるのだろうと思います。

２組Ｎ．Ｋ　　私は、どんなにいい会社でもどれだけいい工場にはたらいても、仕事が充実していないと楽しくないし　しんどいと思います。それが過労死していくことにもつながると思います。過労死をしないための自分の自由な時間がないとだめだと思います。そしたら、気持ちも体も休みしっかり仕事ができると思います。職場の人間関係も大事だと思います。そうしないと、職場でイジメやいやがらせなどが起きると思います。そうならないために人間関係を大事にしないといけないと思う。

５　生活感覚(生活上の知識)を論拠にして、自分の「幸福」を考えた作文

１組Ｋ．Ｉ　　私にとっての幸福を感じる時は家計の状況です。やはり一番大切なものはお金だと思うからです。お金がなかったら何もできないからお金は一番大切だと思います。

次の幸福は健康状況です。いつも　あたり前の様にできていた事ができなくなったらいくらお金があっても幸福とはいえないからです。病気になったら払えないくらいのお金が必要になるので保険に入っとかないといけません。でも保険に入るためにもお金がないと入れません。なので私はやっぱりお金が一番大切だと思います。次に大切だと思う事は家族関係です。家族関係がうまくいってなかったらお金があってもかわいそうな人生になるからです。

１組Ｙ．Ｎ　　「家計によゆう」ができて「自由な時間」ができれば、豊かで落ちついたくらしができ「精神的なゆとり」があれば、ケンカ、戦争などのあらそいごとがおきなくてすむと思うし、精神的にゆとりがあることで冷静な判断ができ、他の友人関係などのこともできるようになってくると思うので、この３つが幸福であり、幸福になるための条件だと思う。

２組Ｋ．Ｕ　　私にとって幸福はまず、Ａの所得です。

所得がなかったら　こうして勉強したり、生活していくことさえできません。だから、まず所得は必要だと思います。

だけど、所得があると必ず幸福とはいいきれないと思います。例えば、病気だとか充実した時間がなかったりしたら幸福ではないと思うからです。人によってはそれでも幸福だという人はいると思います。でも私は、健康で友人、家族と充実した時間をすごせる方がより幸福だと思うからです。

他にもＡ～Ｌまであるけど、これはいる、とか　これはどっちでもいいかなというのがあります。　でも、どっちでもいいかなと思っているものもあればうれしいです。１つや２つ欠けても幸福かもしれないけど　やっぱり全てあれば絶対ではないけど幸福だと思いました。

今、選んで言ったのは、ＡとＣとＥとＩとＪです。だけどその５つだけじゃなくて、将来、働くようになったらＦの仕事の充実度もいると思います。充実していないような仕事をしようと思えばできるとは思います。だけど　やっぱり充実した仕事をできる方がやりがいを感じて働けると思うからです。

あと生きていく中でＧの精神的なゆとりも必要だと思います。もしゆとりがなくて、常に何かに追われているような感覚だったりすると生きていくのがつらくなるような気がするからです。ゆとりがありすぎるのもだめかもしれないけど、多少ゆとりは必要だと思います。なので私は

２組Ｆ．Ｓ　　１　Ａ理由　お金があれば飢え死にしたりしないしおいしい物をたべれたりするから

２　Ｂ理由　高い給料の会社につとめたら金が入るから

３　Ｄ理由　ずっと仕事ばかりしていると過労死するから　自由な時間が必要

４　Ｈ理由　自由な時間があっても趣味がないと幸せじゃないきがするから

５　Ｆ理由　充実していない仕事をするより充実した仕事をしたほうが幸せだから

６　Ｅ理由　自由な時間があってさらに余暇があったほうがいいから

７　Ｋ理由　職場の人間関係が良いと仕事が楽しくなるから

２組Ｇ．Ｓ　　まず一番大切なのはＡの家計の状況だと僕は思います。理由は　お金があるから生活していけるお金があるから色々なことができるからです。お金がなければ満足に生活もおくれません。それでは幸福とはいえません。他にも大切なことはあるけど、その他の物をなりたたせるためにはお金という物は必要だと思います。

二つ目にＪの友人関係だと思います。人と人とのかかわりである友人は自分の知らないことを知っていたり吸収できる情報がたくさんあるので情報化社会である現在色々な情報を吸収するためにも友人関係という物はとても大切なことだと思います。

それだけでなく自分１人ではどうしようもないことも親しい友人がいれば相談もできるしなにより１人で不安でつぶれるより安心できます。自分の主観的な考えよりも第三者の意見という客観的な考え方も知れます。そして１人で不安にならなくていいので精神的なゆとりができやすいともいえると思います。このことから友人関係がとても大切だと思います。

３つ目は、Ｈの趣味、社会貢献などの生きがいだと思います。趣味や、生きがいがあると何の趣味もなく生きがいもなく生きている人とくらべると　とても充実した人生になると思います。たとえそれが自己満足であったとしても、充実した人生をおくれているのであれば後悔することもないし、最後に人生をふり返った時「何もなかった」となるよりは　とてもいいと思います。それに生きがいがないと極論ですが「生きていながら死んでいるよう」なものだとも思います。ふり返って何もない人生なんて自分はいてもいなくてもならら変わりはないということなので、そんな意味のない人生を僕はおくりたくはないのです。

それに趣味などから共通の趣味をもつ人と友人になれたりそこから派生していろいろなことにつながります。これは僕の２つ目に大切な友人関係にもつながってくるのでとても大切なことです。

まとめると、Ａの家計の状況が良いから色々なことができ　色々なことの趣味などで友人関係をつくれたりするのでこの３つが大切だと思います。

２組Ｓ．Ｔ　Ａ　金があればなんでも買えるしなんでもできるから幸せに金はかかせないと思う。

Ｄ　自由な時間があれば好きなことができるからとても幸せに思う。

Ｊ　友人と話したり遊んだりする時にとても幸せを感じる。

Ｂ　幸せを得るためには金が必要、金を得るためには仕事が必要だし、金が入ってきたときが幸せだと思う。

Ｈ　趣味なにかとを考えられるほど今は平和ということだから趣味は幸せなことだと思う。

２組Ｍ．Ｙ　　私が幸福を感じるっと思ったのは、ＡとＥとＨです。

私は、Ｅの充実した余暇があって　その時間をＨの趣味や社会貢献などの生きがいに使えるが　やはり趣味などの生きがいには、どうしてもお金がいるのでＡの家計の状況が必要だと思いました。

つまり、ＥとＨとＡの一つのかたまりで私は、幸福を手に入れます。

どんなに精神的にツライ職場やなかなか終わらない仕事でも自分の趣味のために『がんばろう！』と思えるし人間関係でも自分の生きがいのためにがんばろう、と思えるしどうしてもツラかったら趣味も仕事に変えてしまえば … 。と私は考えています。

それにだいたいの事は、お金でかいけつできるのでＡさえあれば自分は生き残っていけると思います。

それに過労死するほど働かないといけない職場でもＡさえととのっていたら職場をやめたって

１組Ｒ．Ｇ　　私が思う幸福を感じるのはＣの健康状況です。やっぱり自分が健康だと何でも出来るからです。例えば、遠くに旅行にできたり、友達とお話や遊びに行けるからです。だけど何かの病気を持っていたら、まず入院してたらきょ可をもらわないといけないし、酸素をあまりとれない人なら呼吸機を付けないといけないし、色々といる物があります。そして入院するのに入院のお金も必要で当然高いでしょう。ですのか、やはり自分自身が健康でいたら幸福なのかなと思いました。

ところで、なぜ病気になるのでしょうか。病気になりたくてなっている人はあまりいないでしょう。でも、そんな人がいるなかで、自分からなりたいっている人もいます。例えば、タバコやお酒です。

タバコは、肺をわるくしてしまう。ある時、私はこんなＣＭを見ました。

「あなたがタバコを変えないと、タバコがあなたを変える」っと言うＣＭを見て私はなるほどなと思いました。自分がタバコをやめないとタバコが自分をわるくするんだなと。その通りだと思いました。

お酒も、飲んでかまわないけど、飲みすぎはダメだと思いました。

１組Ｔ．Ｎ　　僕にとっての幸福はまずＣの健康状況です。

なぜなら自分が生きていく中ではたらいたり、好きな事をするためには自分の体がよくないといけないので僕にとって一番優先するのは健康状況です。

次がＤの自由な時間です。なぜならやっぱりちょつとぐらい自分のやりたい事とか体を休めたりすることも大事なのかなあと思ってこれにしました。

その次がＩの家族関係です。なぜなら何をするのにも家族と協力しないといけないしお互い困った時は助けあってする事が大事だから

２組Ｙ．Ｋ　　１番がＣで、２番がＡで、３番がＢです。

Ｃの理由は、もし健康でないと病院に行くことになり、病院に行くことになれば、仕

事は出来ない。お金ももはいらない。更に、精神的にも幸くにるのでとても大変です。逆に健康であれば仕事も出来る、お金ももらえるし、心の余裕も出来ます。なので健康であることは、大切なことだと思います。

Aを

２組Ｙ．Ｍ　　ぼくにとって　幸福を感じるのは、Ｃ、Ａ、Ｂ、Ｄです。

Ｃを一番にした理由は、健康でなければ木にのぼってカカオをとることもできなくなるなど、仕事ができなくなるから。

Ａは生きるために必要だと思いました。

Ｂは長い間仕事をして死んだ人もいたので、ちゃんと安定した仕事につきたいから。

Ｄは、自分がおちつき　ゆっくりできる時がほしくて、ストレスをはっさんしたらねて、ねぶそくをかいぜんしたりして　しっかり仕事に力を入れるために必要だと思いました。

１組Ｉ．Ｋ　　自分が一番幸福を感じるのはＤの「自由な時間」です。勉強の時や仕事をする時などは自由の時間がなく幸福は感じません。自由な時間だからこそなんでもすることができてとても幸福だと感じます。

二番目に幸福に感じるのはＪの「友人関係」です。普段、遊びに行くときとかは友達じゃない人と行ってもぜんぜんおもしろくないし、仲の良い昔からの友達たちと過ごすのが幸福を感じます。

三番目に幸福を感じるのは、Ｃの「健康状況」です。人生生きていくために障害があったり、調子が悪かったりすると　とても良い気持ちにはなれません。自分が今ここにいるということに幸福を感じています。

１組Ｙ．Ｈ　　自分が幸福を感じるのは、Ｄ、Ｅ、Ｈです。

仕事という生きるために　せざるを得ないものから逃れるときに、一番幸福を感じます。

趣味に生きるとまではいけなくても、仕事に固執せずに、ある定度の余暇を過ごすことが大切だと思います。もし、将来　自分が楽しいと感じられる職業に就くことができた場合は、Ｉ、Ｊ、Ｋになると思います。

人間の本質からして、周りの者を頼り生きていくことを恥だと思わず、むしろ協力こそが仕事をする上で大切だと思うことは当然だと思います。

人は、職場という群れの中で優劣を決め、外へ出ようとする勇気ある者に対して、罵声を浴びせるような人間関係という枠からはみ出さないように努力している。それは、国々の関係も同じではないでしょうか。連合を作ることによって自分達の群れを作っているのです。

１組Ｙ．Ｆ　　Ｄ、Ｈだと思います。自分的に、自由の時間の時が「幸福」だと思いました。理由は、自由なのだから何をやってもいいし一番気持ちがリラックスできるからです。

僕も、野球で試合があった日には、必ず家に帰ってからリラックスできる時間を作ります。

それだけでも、幸せだったらいいと思います。

Hは、趣味というものはとても大事だと自分は思います。好きだから、やっている。それこそが趣味だと思いました。好きなことやる＝幸福なのではないでしょうか。好きなことをやれる幸せを感じながら取り組めたら一番最高です。僕てきには、ご飯を食べてる時は本当に幸せを感じられます。なので、あたりまえに食べれるんじゃなくて、生き物の命をとったりして食べているという感謝が大事です。自分らの為に働いてご飯を食べさせてくれている親にも感謝だと思いました。

あらためて、ふり返ることができて嬉しいです。

１組Ｅ．Ｙ　　僕にとって幸福を感じるのは、自由な時間です。なぜなら自分がしたいことができる時間だからです。だれかからの命令をうけることがなく自由に時間を使えることです。社会の授業でもだれか１人がいらないことをするからだめなのであって世界中全員が自由で平等になればいいと思います。

２組Ｋ．Ｕ　　Ｇ　精神的なゆとりをもっと幸福だと思います。

ゆとりをもってこうどうする自分がしていることが楽しくかんじられます。そしてゆとりをもてるいろんなことができます。精神的においつめられた状態だと　やれることが楽しく感じられず　なにも手につかず　やることがへります。でもゆとりがあるとどうでしょう　やってることが楽しくかんじられるし　失敗したって笑いとばせる。

１組Ｙ．Ｋ　　私は一番目に家族関係です。自分が困っている時、必ず最初に助けてくれるのが家族です。私にとって家族は宝物以上の存在でとても大好きなものです。けんかとかたくさんするけど絶対に仲直りをしています。自分が生きていくためにひつような大量のお金をかせいでくれて、毎日おいしいご飯も作ってくれて毎日私を支えてくれる家族が一番大切です。友人や先生にあんまり相談しにくい事でも、家族になら正直になんでも話す事が出来ます。私はきっと家族が居なかったら今こんなに幸せに生活を住ごしてはいないと思います。いつも笑顔で見守ってくれている家族はこの世で一番私が大切て求めているものだと思いました。家族と離ればなれでくらしている人々はたくさんいると思うけど、私はその人達の分まで家族との交流をしっかりと大切にしていきたいと思っています。２番目に友人関係です。一日のほとんどを学校で生活する私達にとって友達はとても大切です。学校で勉強するのと共に人とのコミュニケーション力も学んでいっているので社会にいつか出る自分にとって　とても大切な存在です。